

長野県大町市	●活動名	●関係する学校名
	八坂学校協働隊	大町市立八坂小学校 大町市立八坂中学校

協働活動開始年度	平成 25 年度	学校運営協議会	指定・設置日	平成27年4月1日設置	地域学校協働本部	有
活動区分	学校支援活動		地域課題解決学習		地域人材育成	
統括的な地域学校協働活動推進員等の数		配置人数		地域学校協働活動推進員等の数		配置人数
		—				1人
ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携	無	ICT機器活用		無
	160人					
参考URL	<a href="http://vasakasho.city-omachi.ed.jp/">http://vasakasho.city-omachi.ed.jp/</a> <a href="http://vasakachu.city-omachi.ed.jp">http://vasakachu.city-omachi.ed.jp</a>					



●連絡先	大町市立八坂小学校	☎ 0261-62-2010
------	-----------	----------------

●活動の概要・経緯

学校教育目標「やさかの心」の具現、「学び合いの里 八坂」の実現を目指し、平成25年から信州型コミュニティスクールがスタートした。平成27年4月に「八坂学校運営協議会」を発足させ、八坂コミュニティ・スクールとなった。これにより、地域の方々が八坂小・中学校の学校づくりに参画するとともに「八坂学校協働隊」の活動をより活性化させるための組織整備を行いつつ、様々な学校支援ボランティア活動が充実した。その結果、学校が「子どもの学びの場」という位置づけに留まらず、「社会人の学びの場」「地域づくりのハブ」としての役割を果たす場となり、児童・生徒・教職員・保護者・地域住民が、助け合い、励まし合い、地域コミュニティの発展・成長のための一端を担う場として位置づいていった。

児童は、地域の方への取材、情報整理、発信を目的とした活動を重ねるなかで地域への愛着を深めていき、地域住民は、学校行事への支援活動を通して結びつきを深めている。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

【学校運営協議会研修会】松本大学総合経営学部 向井健先生を招き、地域と学校の連携についての講演会を実施。地域人材育成に取り組んでいる。【コミュニティ・スクールの集い】協議会委員、地域住民、保護者、教職員、小・中学生、高校生が集い、グループに分かれて「小規模校の特色を活かした学校づくり」について熟議を行っている。【学校協働代表者会】学校協働コーディネーターが招集し、定期的に会議を行い、ボランティア活動の調整を実施。課題解決に向けて協議をしている。【学校支援活動】遠足ガイド、地域探検講師、ガードレール磨き、音楽会・運動会支援、通学合宿、郷土学習交流会、かるた・餅つき大会、読み聞かせ、教科学習・クラブ活動補助、登下校見守り等を行っている。

### 【実施に当たっての工夫】

コミュニティ・スクールの集いで児童や教職員と支援ボランティアの熟議を通して、それぞれの立場で何ができるかを考えて取り組むようにしてきた。学校のためだけでなく、ボランティアの方が「自分自身の学びを広げたい」と願い、「子どもの課題解決する姿を見守り育てていこう」と思えるように様々な場で投げかけてきた。

### 【関係機関・団体等との連携状況】

【学校運営協議会との関係強化】学校運営方針の承認、年間支援計画検討、研修会・コミュニティの集い開催、学校運営評価と反省【学校協働代表者会による連携・協力】学校協働コーディネーターが招集し、2ヶ月に1回開催。ボランティアに関する調整、支援活動の課題等があればその場で協議し、解決の方法を協議している。

## ● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

学校運営協議会・学校協働代表者会と連携し、様々な学校支援活動に取り組んだ結果、学校が「子どもの学びの場」という枠組みに留まらず、「社会人の学びの場」としての役割を果たす場となり、地域に関わる人々が、助け合い、励まし合い、地域コミュニティの発展・成長の一端を担う場として位置づいてきた。

児童・生徒は、地域への取材、情報整理、発信といった活動を重ねるなかで地域への愛着を深め、地域住民は、学校行事への支援活動を通して結びつきを深めている。児童も地域住民も、所属する集団における他者との関係のなかで、自分自身の価値を再認識し、「自己有用感」を伸ばし、よりよく生きようとする姿が見られつつある。

## ● その他

学区内に公益財団法人育てる会が運営する「山村留学 八坂美麻学園」があり、全国から山村留学を希望し、学園から本校に通う児童が18名います。八坂美麻学園との結びつきも強く、様々な面で学校支援活動に大きく関わっていただいている。



郷土学習交流会、地域の方々にご指導いただき、わら細工・そば料理・茶道・干し柿作り・おやき作り

支援ボランティアの皆さんと記念撮影



昭和五十七年から続く、通学路のガードレール磨き。生徒数は減っていますが、地域の方々の支援を得て実施している。